

体験の感想など
超伝導電磁石はこれからもっと研究が進み、様々な分野に応用されていくんだなと思った。物質によって超伝導が発現する温度が違うのは何の 차이によるものか気になった。絶縁体と金属をサンドイッチにして電流の行き来がある現象は大変興味深かった。
今まで超伝導についてあまりよく知らなかったので、今回体験で超伝導の理解が進みよかった。また、超伝導の実験で、実際に磁石が浮いているのが見られたのは面白かった。
教授の話が面白かった。
たくさんの教授がいらっちゃって、主に門脇教授がpower pointで説明してくださいまして、歴史から教えていただきましたが、内容が高度すぎてあまりよくわかりませんでした。ですが、液体窒素での浮上実験や様々な機械の詳しい説明はとても興味深かったです。また、門脇先生からいただいたエッセイの内容も面白かったです。
液体窒素を目の前で取り扱って、臨場感がありました。液体窒素機雷の温度で超伝導を示す高温超伝導体があるのを初めて知った。
研究分野について詳しい説明してくださった。大学4年生や院生の方の意見をもっと聞きたかったです。
超伝導について話を聞いた。興味ある分野なのでとても面白かった。ただ、とても難しそうだった。
超伝導というと、とても低温の世界を想像していたが、高温、それも-60度Cとかで実現できるというのは驚きであった。
「現代科学への誘い」は面白かった。
超伝導についての説明と実験室の紹介。筑波大学の創立について知れてよかった。
超伝導体はリニアモーター関連で元から興味があり、楽しく聞くことができました。ありがとうございました。
超伝導の技術、すごいなと思いました。
大学の研究室や研究内容を話していただき、将来役に立ちそうな情報をいただきました。超伝導の実験ができたのは良かったです。
超伝導の性質を教えていただき、とても興味がわきました。普段の研究風景をもっと見学してみたいと思いました。研究室の自由な雰囲気を感じられとても良かったです。
基礎から実用化に至るまでできることが広がっているのが魅力的でした。
超伝導については知っていたが、電気抵抗がゼロになるという特性に秘められた可能性の大きさを改めて実感した。超伝導がもっと高温で起きるようになることを望む。
超伝導物質の微細加工や、高温、低圧で働く超伝導素子など、超伝導物質についての研究は取り組める課題が多いように感じた。超伝導物質という未知の新素材が未来に与える影響は大きいと思った。
超伝導についてよくわかりました。
磁石が目前で浮上しているのは不思議な感覚だった。
超伝導については高校の時から知っていましたが、実際、どのようにして生まれたのか、何がこれからの課題なのかについては聞いたことがなかったので大変良かったです。学生の方が常時、にこにこしていていい雰囲気の研究室であることも感じました。質問の時間をとっていただき自発的な理解が得られたように思います。
研究室が思っていたより狭かった。